

## おたふくかぜワクチンの接種について

(必ず、予防接種を受ける前にお読み下さい)

予防接種を受けるに当たって、下記内容を十分に理解し、納得したうえでお受けください。

また、接種に際しては、受ける方の健康状態をよく把握する必要があります。予診票は医師がその日に接種が可能な状態かどうかを判断する重要なものです。安全に予防接種が受けられるよう注意事項をよく読み、保護者が責任をもって記入してください。

### [ おたふくかぜ(流行性耳下腺炎) ]

おたふくかぜはムンプスウイルスの飛沫感染によって起こります。片側あるいは両側の唾液腺に腫れや痛みなどを起こす感染症です。潜伏期間は約2～3週間です。

多くは耳下腺炎を起し、耳の下、頬の後ろ側や顎の下が腫れて、痛みを伴います。物を食べる時に顎に痛みが出ます。その症状は5～7日で回復に向かいます。

合併症として最も多いのは無菌性髄膜炎で、頻度は1～3パーセントとされます。難聴(多くは片側性ですが回復が困難といわれています)は約1,000人に1人くらいの頻度との報告がされています。稀に脳炎、膵炎などを起こすことがあります。思春期頃におたふくかぜにかかった人のうち、数パーセントの人が睾丸炎(症状としては発熱、睾丸膨張)を合併しますが、男性不妊の原因となることは極めて稀です。

### [ おたふくかぜワクチン ]

1. ムンプスウイルスを弱毒化してつくった生ワクチンです。
2. ワクチン接種を受けた人の90パーセント程度の方が免疫を獲得できるといわれています。  
おたふくかぜに対する免疫はワクチン接種2週間後からできます。おたふくかぜの潜伏期間にワクチン接種を受けても、特におたふくかぜの症状が重くなるようなことはありません。

### [ 次の方は接種を受けないでください ]

1. 明らかに発熱している方(通常は37.5℃を超える場合)
2. 重い急性疾患にかかっている方
3. この疾病に係る予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシー(通常接種後30分以内に出現する呼吸困難や全身性のじんましんなどを伴う重いアレルギー反応のこと)を起こしたことがある方
4. その他、かかりつけ医師に予防接種を受けないほうがよいと言われた方  
本剤の成分[カナマイシン、エリスロマイシン(抗生物質)等]により、アナフィラキシーを起こしたことがある方

### [ 次の方は接種前に医師にご相談ください ]

1. 過去に免疫状態の異常を指摘されたことのある方、もしくは近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
2. 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障がい等の基礎疾患のある方
3. 過去に予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた方及び全身性発疹等アレルギーを疑う症状のあった方
4. 過去にけいれん(ひきつけ)をおこしたことがある方

(裏面へ)

## [ ワクチン接種後の注意 ]

1. 接種後に重いアレルギー症状がおこることがあるので、接種後はすぐ帰宅せず、少なくとも 30 分間は安静にしてください。
2. 接種後は、接種部位を清潔に保ちましょう。
3. 接種後の健康状態をよく観察し、接種部位の変化や体調の変化に注意しましょう。
4. 「おたふくかぜワクチン」の接種後、違う種類のワクチンを接種する場合には、27日以上の間隔をあける必要があります。接種間隔は接種した翌日から数えてください。
5. 接種当日は激しい運動はさけてください。その他はいつも通りに生活してください。

## [ 主な副反応 ]

1. **過敏症**：接種直後から数日中に過敏反応として、発疹、じんましん、かゆみ等があらわれることがあります。
2. **全身症状**：おたふくかぜに対して免疫のない健康児に接種をした場合、接種後 2～3 週間ごろ、発熱、耳下腺腫張、嘔吐、咳、鼻汁等を認めることがあります。しかし、一過性で、通常、数日中に消失します。

## [ 重大な副反応 ]

非常にまれですが、**ショック、アナフィラキシー様症状**（通常接種後 30 分以内に出現する呼吸困難や全身性のじんましんなどを伴う重いアレルギー反応のこと）、**無菌性髄膜炎、急性血小板減少性紫斑病、難聴、精巣炎**がみられることがあります。

接種後 1 週間は症状に注意し、接種部位の変化や体調の変化など、気になる症状があるときは先生にご相談ください。

## [ 予防接種による健康被害救済制度 ]

おたふくかぜワクチン予防接種は「任意の予防接種」で、市の行政措置として行われます。

予防接種後に、医療機関での入院治療が必要になったり、生活に支障が出るような障がいを残すなどの健康被害が起きて、その原因が予防接種によるものである、と認定された場合には、独立行政法人医薬品医療機器総合機構による健康被害救済制度に基づく給付を受けることができます。

※通常見られる副反応の場合は、補償対象にはなりません。

◇ 予防接種に関する問い合わせ ◇

日光市健康課（今市保健福祉センター内・場所はJR今市駅の近くです。）

〒321-1262 日光市平ヶ崎109番地

TEL 21-2756 FAX 21-2968